

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：8/17～8/21

・ 8/17(月)

モーリシャス沖の事故の責任、アメリカ大統領選挙、GDP が戦後最悪の落ち込み、安倍総理が大学病院で検査、領有権争う南沙諸島、沖縄に看護師派遣で調整などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上の観点からは特に問題は見られませんでした。

・ 8/18(火)

アメリカ大統領選挙、安倍総理の体調、菅長官「首相あす公務復帰」、天皇ご一家が御用邸での療養取りやめ、モーリシャス事故などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、安倍総理の体調については検証者の所感を記しました。

・ 8/19(水)

沖縄の感染と国会、モーリシャス事故、政界の動き、定額給付金、大統領選挙、秋元司議員を事情聴取へなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法の観点からは特に問題は見られませんでした。なお、政界の動きおよび秋元司議員を事情聴取へについては検証者の所感を記しました。

・ 8/20(木)

カジノ汚職事件、新型コロナをめぐる基準、首相の健康不安、アメリカ大統領選挙、プーチン大統領の政敵が病院に搬送、バノン氏ら逮捕などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

・ 8/21(金)

感染ピークの兆し、アメリカ大統領選挙、秋元司衆院議員の証人買収容疑、北海道と核の最終処分場、キャリア官僚の試験合格者などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法の観点からは特に問題は見られませんでした。なお、アメリカ大統領選挙については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年8月17日
出演者：山本恵里伽、田村真子、村瀬健介、石井大裕、高橋尚子		
<p>検証テーマ：モーリシャス沖の事故の責任、アメリカ大統領選挙、GDPが戦後最悪の落ち込み 安倍総理が大学病院で検査、領有権争う南沙諸島、沖縄に看護師派遣で調整</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡浜松で史上最高の 41.1 度 ・大阪の重症者が 70 人に急増 ・臨床実習できない医学生 ・モーリシャス沖の事故の責任 ・アメリカ大統領選挙 ・GDP が戦後最悪の落ち込み ・安倍総理が大学病院で検査 ・「ガラケー女」とデマ拡散した元市議に 33 万円の賠償命令 ・領有権争う南沙諸島 ・スポーツ報道 ・ニュージーランドがコロナ再拡大で総選挙を延期 ・沖縄に看護師派遣で調整 ・天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モーリシャス沖の事故の責任：結論→特に問題なし <p>村瀬キャスターの「インド洋のモーリシャス沖で日本の貨物船が座礁し、大量の重油が流出した事故、豊かな生態系を育むサンゴ礁やマングローブに危機が迫っています。モーリシャス政府は損害賠償を日本側に求める方針ですが、その責任は誰が負うことになるのでしょうか。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「真っ二つに折れた船、インド洋の島国モーリシャスで日本の貨物船が座礁した事故、懸念されていた船体の破断が起きてしまいました。被害はどこまで広がるのでしょうか。広大なマングローブやサンゴ礁に貴重な生き物が数多く生息する自然豊かな島国、モーリシャスを悲劇が襲ったのは先月 25 日でした。商船三井が運行する貨物船、わかしおが中国からブラジルに向かう途中、モーリシャスの沖合で座礁。積荷はありませんでしたが。今月 6 日になって重油が流れ出しました。この間、12 日間。なぜ流出を食い止められなかったのでしょうか。船主の長鋪汽船は。」</p> <p>船主「長鋪汽船」「悪天候の中、作業をすることは命に関わるため、人名最優先で慎重にやらなければいけなかった。」 "</p> <p>ナレ「モーリシャス政府も燃料の抜き取り作業が遅れた理由を悪天候と説明しています。ただ、現地メディアは今日、帰省の専門からの話としてこの間の波の高さは一時的に 2 メートルほどで水泳選手でなくても泳げる高さ</p>		

だったと報じていて、なぜ被害の拡大を防ぐ作業が進められなかったのか真相はいまだわかっていません。一方現地では住民総出で重油を取り除く作業が続いています。袋にわらを詰めて作っているのは即席のオイルフェンス、そして髪の毛を寄付する動きまで。油の吸着に効果があることからネットに詰めて重油を吸い取る作業に使うのだそうです。ただ、広範囲に広がった被害はいまだ全容がわからないほどです。こちらは毎月 10 日に日本を出発した緊急援助隊による現地調査の様子です、奥に貨物船、手前にオイルフェンスが広がっています。化学物質の環境リスクなどに詳しい神戸大学の岡村教授はサンゴ礁に囲まれた環境が被害の回復をより難しくしていると話します。」

岡村秀雄（神戸大学教授）「あの、サンゴってあの化学物質に対しての感受性が高い、油を分散させるような、油処理剤っていう薬剤があるんですけども、今回のような場所ではおそらく不適當なのではないかなと。」

ナレ「さらに被害は沿岸のマングローブにも及んでいました。」

(CM)

"ナレ「日本の大型貨物船がインド洋の島国モーリシャスの沖合で座礁した事故、流出した重油は沿岸に広がるマングローブの森にも及んでいました。」

岡村英雄（神戸大学教授）「一本の茎とか幹ではなくて密生して泥から上に生えているような植物なんで、そういうところに油が入り込んだ時にそれはどうやって取り除くのかというまず技術的な問題があるかと思いません。」

ナレ「岡村教授は回復までにかかる時間は正確には予測できないと話します。」

岡村英雄「10 年、15 年、20 年かかるかもしれないというそういう予測です。」

"ナレ「この状況に地元の漁師は不安を口にします。」

地元の漁師 A「大変だよ。ただでさえコロナがあるのに漁師は生きていけません。」

地元の漁師 B「誰もこの魚は食べたくありません、何年も続くでしょう、何年もね。誰も魚を食べてリスクを取りたくない、これからどうしたらいいんだ。」

"ナレ「重油の匂いが立ち込める現地。この映像を撮影した永井さんは体に異変を感じたと言います。」

永井葉子さん（モーリシャス在住通訳兼ライター）「鼻をつくような強い臭いがって言うよりは少ない臭いがずっと続いているような状態で、滞在中に後半になると軽く頭痛がして軽く吐き気がするという状態だったので。」

"ナレ「今のところ、事故原因について当局から正式な発表はありませんが、地元紙は乗組員が捜査当局の調べにこう話したと伝えています。」

乗組員（地元紙レクスプレス）「誕生日を祝っていて Wi-Fi に接続したくて島に近づいた。」

ナレ「では事故の責任は一体、どこが負うのでしょうか。大型貨物船 WAKASHIO の船籍はパナマ、船の持ち主である船主は岡山県に本社がある長鋪汽船の子会社です。乗組員はインド人の船長を始め、スリランカやフィリピンの人たち。そして商船三井が長鋪汽船からわかしおをチャーターして運行していました。実際に責任を追うのは。」

"青木理生弁護士（戸田総合法律事務所）「一般船舶からの燃料油の流出に関する損害についてはバンカー条約が適用になります。このバンカー条約に基づくと責任の主体は長鋪汽船の子会社にあると考えることになります。」

ナレ「2008 年に発行されたバンカー条約では責任は船主にあると規定、今回の場合船主である長鋪汽船の子会社が責任を追うのです。長鋪汽船はモーリシャス政府から賠償を求められているとした上で、こうコメント。」

長鋪汽船「当事者としてましての責任を痛感しており、賠償については適用される法に基づき誠意を持って対応させていただきますつもりです。」 "

"ナレ「気になるのは賠償額、2010年にオーストラリアのグレートバリアリーフで中国の石炭船が座礁し、重油が流出した事故ではおよそ30億円を支払うことで当事者間で合意に至りました。」

青木理生「サンゴ礁に与えるダメージも、その漏れる流出の油の流出の量も大規模である可能性が指摘されていますので、損害額というのもオーストラリアの事件よりも大きくなる可能性は否定できないと思います。」 "

このトピックについて当てられた時間は482秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

田村キャスターの「投票日までを80日を切ったアメリカ大統領選挙。政権奪還を狙う民主党が党大会で候補に指名するのが、こちら。バイデン前副大統領です。バイデン氏が目指すアメリカの姿とは。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"ナレ「先ほど撮影したウィスコンシン州の大都市、ミルウォーキーの映像です。この会場で、民主党大会が開かれることになっているのですが。」

土居一雄（報告）「大会初日の朝にも関わらず、閑散としています。当初は当の関係者や支持者らが数万人集まる予定でしたが現在、人の姿は殆どありません。」

ナレ「新型コロナによってほとんど日程が史上初めてオンラインで行われる今回の党大会。」 "

"バイデン（民主党副大統領候補）「我々はトランプ大統領とペンス副大統領が4年間の不始末で国内外に作った混乱を修正する仕事に取り掛かる。」

ナレ「バイデン氏は一体どんな人物なのか。地元デラウェア州を尋ねました。バイデン氏の長年の支持者、ウィリスさんです。オンラインで党大会に参加する代議員の一人でもあります。」

ウィリス「バイデン氏のために党大会の代議員になることを決めて取り組んできました。」

ナレ「郡の議員から29歳の若さで連邦上院議員に選出されたバイデン氏。40年以上の政治キャリアを重ね2009年には副大統領に就任、在任中に二度来日し、東日本大震災からの復興を視察するため、宮城県を訪れました。ウィリスさんはそんなバイデン氏の政治人生の出発点はデラウェアの所得の低い地域だと主張します。」

ウィリス「彼は謙虚です。自分がどういう境遇で育ったかを忘れません。」 "

"ナレ「失言やセクハラ疑惑の浮上などもありながらバイデン氏は地元で高い人気を誇っています。」

バイデン「トランプ氏は感染拡大を食い止め、皆さんの安全を守れないことを露呈している。経済を好転させ、雇用を取り戻すことはできない。」

ナレ「バイデン氏は政府によるアメリカ製品の大量購入を打ち出している他、党内左派に配慮して、環境、エネルギー分野へのインフラ投資を盛り込んだ経済政策を掲げています。」 "

"ただ、この政策についてトランプ氏は。」

トランプ大統領「バイデン前副大統領は急進左派の操り人形だ。」

ナレ「バイデン氏の政策で企業への環境規制が厳しくなり、競争力が失われると危機を煽ります。」 "

"CBSテレビの最新調査で大統領を決める選挙人の獲得予想ではトランプ氏に先行しているバイデン氏ですが、

バイデン「我々の11月の選択がアメリカの未来を決めることになるのです。」

ナレ「77歳のベテランは打倒トランプで全米にうねりを起こせるのでしょうか。」

このトピックについて当てられた時間は 236 秒で放送法上は特に見られなかった。

・GDP が戦後最悪の落ち込み：結論→特に問題なし

田村キャスターの「今年 4 月から 6 月までに GDP 国内総生産が新型コロナウイルスの影響から戦後最悪の落ち込みとなりました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「内閣府が発表した今年 4 月から 6 月期の実質 GDP は年率でマイナス 27.8%とリーマンショック時を超えて最も悪い数字となりました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛に伴い GDP の半分以上を占める個人消費が激減した他、世界経済の停滞により、輸出が大幅に減少したことが要因です。」

「街の声 A「洋服は買わなくなったな。マスクが邪魔で化粧しなくなっちゃったので、全然ファンデーションを全く使っていない。」

街の声 B「ボーナスは僕、年棒制なんで最後にしか出ないんだけど、今年出ないんじゃないですか。」

ナレ「コロナショックで企業も打撃を受け、民間の調査によりますと東証一部上場企業の最終利益が半減したということです。」

梅田翔太郎（報告）「こちら東京渋谷のハローワークですがお盆期間中にも多くの人が相談に来ています。」

ナレ「ハローワークでは会社が倒産し、仕事を探す人が増えている一方、求人件数は減っていると言います。」

勤務先が倒産した男性「なかなかキャリアっていうところと年齢ってところで、まあ他の業界さんとマッチするところがなかなかなくてこの一ヶ月ちょっと書類選考で落とされているような形ですね。」

ナレ「景気の今後について専門家は。」

末廣徹（みずほ証券シニアマーケットエコノミスト）「一時的に景気が悪くなっただけであればやっぱり戻る力というのもあるわけですが、やっぱり生活の仕方自体が変わってしまっているんで、低い状態で緩やかにしか成長しない、そういった成長のパスというのも想定しておかなければいけないと思います。」

このトピックについて当てられた時間は 127 秒で放送法上は特に問題は見られなかった

・安倍総理が大学病院で検査：結論→特に問題なし

安倍総理が大学病院で検査を受けたことについて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「安倍総理が今日午前、都内の大学病院を訪れ、7 時間以上に渡って検査を受けました。健康不安の憶測が出る中、今回の検査について総理周辺は夏季休暇を利用して休み明けの体調管理に万全を期すため検診を受けたと説明、安倍総理は 6 月に人間ドックを受診していて病院関係者は 6 月の追加検査だと明らかにしていますが、検査の詳細については分かっていません、自民党幹部は総理は元気、などとして健康不安説を否定しますが、中堅若手の間からは総理は本当に大丈夫か、などと不安視する声も上がっています、安倍総理は病院を出たあとに都内の私邸に戻り、記者団の問いかけに『お疲れ様』とのみ答えました。一方、麻生財務大臣は今夜、報道陣の取材に。」

麻生太郎（財務相）「あなたも 147 日間、休まず働いてみたことありますか。ないだろうね、だったら意味分かるでしょ。140 日休まないで働いたことないだろう、140 日も働いたこともない人が働いた人のことを言っていて、わかんないわけですよ。」

NEWS23 週刊報告 詳細版

このトピックについて当てられた時間は 88 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・領有権争う南沙諸島：結論→特に問題なし

ナレーションによって「南シナ海の本沙諸島のうちフィリピンが実効支配しているパグアサ島を管轄する自治体が島周辺の砂州と岩礁に命名したことがわかりました。本沙諸島はフィリピンや中国、ベトナムなどが領有権を争っていて、パグアサ島のおよそ 25 キロ沖では中国が 3000m 級の滑走路を整備するなど領有権闘いの最前線となっています、命名した自治体はこの海域におけるフィリピンの主張を強めるのが目的だとしていますが、領有権を主張する中国との間で緊張が高まる恐れがあります。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 43 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・沖縄に看護師派遣で調整：結論→特に問題なし

ナレーションによって「加藤厚生労働大臣はこの一週間で人口あたりの新規陽性者数が全国最多となっている沖縄県に他の都道府県から看護師を派遣することを全国知事会と調整していると明らかにしています。玉城知事からは当面一週間で 10 人程度、最終的には 50 人規模の派遣が要請されているということです。」とのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 25 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年8月18日
出演者：村瀬健介、山本恵里伽、田村真子、石井大裕		
<p>検証テーマ：アメリカ大統領選挙、安倍総理の体調、菅長官「首相あす公務復帰」</p> <p>天皇ご一家が御用邸での療養取りやめ、モーリシャス事故</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症の救急搬送が一週間で12000人に ・猛暑とコロナ対策 ・熱中症の死者の8割以上が「エアコン使わず」 ・東京の寿司店で集団感染 ・新型コロナで激変の化粧品業界 ・アメリカ大統領選挙 ・安倍総理の体調 ・菅長官「首相あす公務復帰」 ・妊婦の休業補償申請が伸び悩み ・「サカナクション」新しい音楽のカタチ ・ベラルーシで邦人拘束 ・天皇ご一家が御用邸での療養取りやめ ・スポーツ報道 ・モーリシャス事故 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし <p>田村キャスターの「アメリカ大統領選挙で政権奪還を目指す民主党の党大会が始まりました。しかし、会場となった州にはあの人の姿が。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレ「ウィスコンシン州で始まった民主党の党大会。会場と全米各地をオンラインで結ぶ異例の形式で行われました。バイデン氏を正式に民主党の大統領候補に指名する一大イベントですが目立ったのはトランプ批判でした。」</p> <p>クオモ（ニューヨーク州知事）「政府は機能不全で無能でウィルスを撃退できなかった。」</p> <p>ナレ「一方、トランプ大統領は。」</p> <p>トランプ大統領「ジョー・バイデンには熱意がない。熱意がなければ勝てない。」</p> <p>ナレ「民主党の党大会に合わせ、あえて現地入りし、支援者を前に演説しました。民主党つぶしはこれだけではありません。不利になるとして郵便投票への不信感をあらわにしてきたトランプ氏はここに来て郵政公社の財政支援にも反対を表明したのです。」</p> <p>「これに対し、党大会に登場したオバマ前大統領のミシェル夫人は。」</p>		

ミシェル・オバマ「今すぐに今夜、郵送の投票用紙を申し込み、すぐ送って確実に届けるべきです。」
ナレ「こう訴えトランプ氏を牽制しました。」 "

このトピックについて当てられた時間は 109 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・安倍総理の体調：結論→特に問題なし

安倍総理の体調について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「明日から公務に復帰する予定です。安倍総理は昨日、およそ 7 時間半病院に滞在して、6 月に受けた人間ドックの追加検査を行いました。今日は私邸で終日、つかの間の夏休みを過ごしています。」

"自民中堅議員「なにか問題があったから再検査と捉えるほうが普通感覚だ。」

ナレ「自党内では総理の体調を巡って憶測が飛び交っていますが、1 月以降まとまった休みをとっていない安倍総理に十分な休暇を取るよう求める声も出ています。」 "

"麻生太郎（財務相）「あなたも 147 日間、休まず働いてみたことありますか。」

記者「いや、ないです。」

麻生太郎「ないだろうね。体調が 147 日間休まず連続で働いたら普通だったらおかしくなるんじゃないの。」

山口那津男（公明党代表）「健康管理を万全を期した上で次の政治活動にしっかりと対応していただきたいと望んでおります。」 "

このトピックについて当てられた時間は 68 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・菅長官「首相あす公務復帰」：結論→特に問題なし

ナレーションによって「先程民放の BS 番組に出演した菅官房長官が安倍総理は休みの一環として追加検査に行ったとした上で明日から予定通り公務に復帰するとの見通しを示しました。菅氏は安倍総理に度々夏休みの取得を勧めたものの、コロナ禍の中、どうしても本人が出てきて陣頭指揮に当たりたい、そうした思いはすごく強いことを明かしました。安倍総理の疲れが溜まっていることは事実上認めた格好ですが、今回の検査については前から決めていたこととして予定通りの行動であることを強調しています。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 43 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・天皇ご一家が御用邸での療養取りやめ：結論→特に問題なし

ナレーションによって「天皇ご一家は毎年 8 月に那須や下田の御用邸で静養されていますが、今年は取りやめることを宮内庁が明らかにしました。随行する宮内庁の職員や警備関係者らが数十人規模で東京から移動し、訪問先の駅や沿道にも人だかりができるため、両陛下は新型コロナの感染拡大を防ぐ観点から取りやめを決められたということです。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 30 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・モーリシャス事故：結論→特に問題なし

"山本キャスターの「インド洋のモーリシャス沖で日本の貨物船が座礁し、大量の重油が流出した事故で速報です。現地警察がインド人船長ら 2 人を逮捕しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取

り上げられていた。

ナレ「日本の長鋪汽船が保有する貨物船、わかしおの事故ではおよそ 1000 トンの重油が流出し環境に影響が出ています。ロイター通信などによりますと、この事故をめぐり現地警察はインド人の船長ら二人を逮捕、2人は既に裁判所に出廷し、保釈が認められず、勾留されているとしています。これに先立って現地に派遣されている日本の国際緊急援助隊がオンラインで会見、海上の油の回収はほぼ済んだ一方、海岸のマングローブ林などにも漂着していることがわかり、回収作業は難航するとの見方を示しました。」

武智敬司（海上保安庁国際起用汚染対策官）「ポンプ、ホースのようなものを突っ込んで機械的に吸い取るというのはちょっと難しそうだなという印象は受けました、手作業が中心になるのではなかろうか、と。」

ナレ「援助隊によりますとモーリシャス政府は船首部分を沖合まで曳航し、海底に投棄する方針だということですが、後方部の処分方法は明らかになっていません。」

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・安倍総理の体調

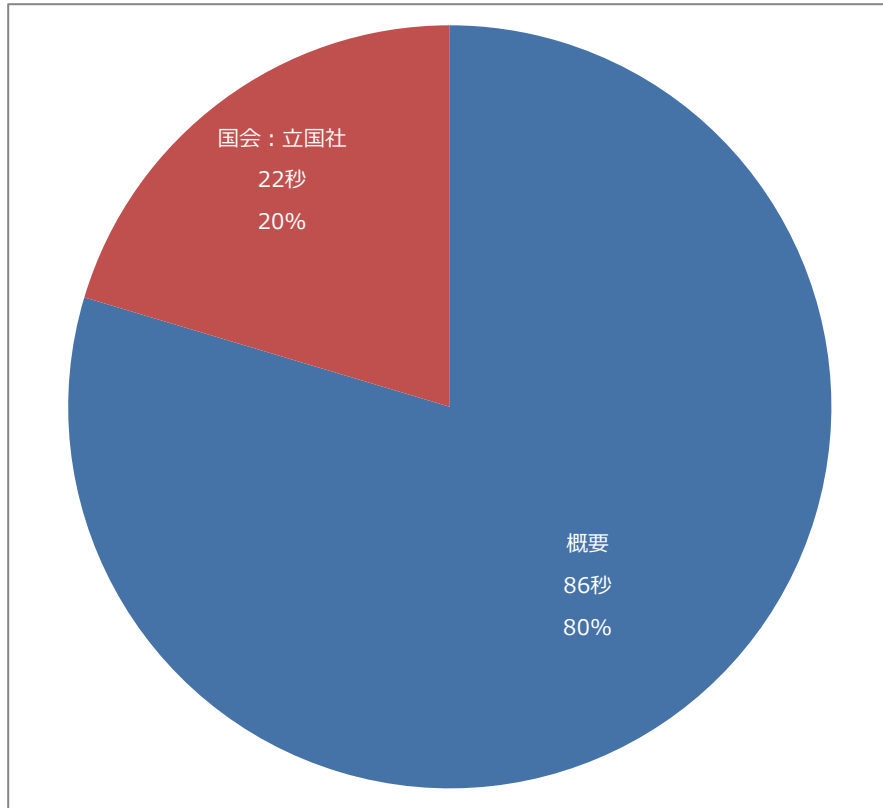
記者の質問に対して、麻生財務相が「147 日間休まず連続で働いたら普通だったらおかしくなるんじゃないの。」とコメントしていたが麻生財務相の下で働く財務官僚たちは、まともに休みを取りながら働いているのだろうか、純粋に気になった。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年8月19日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、石井大裕		
検証テーマ：沖縄の感染と国会、モーリシャス事故、政界の動き、定額給付金 大統領選挙、秋元司議員を事情聴取へ		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西日本で40度に迫る ・沖縄の感染と国会 ・大阪の感染者が初めて東京を上回る ・モーリシャス事故 ・政界の動き ・定額給付金 ・コロナと貧困 ・在宅勤務で間食が増加 ・アメリカ大統領選挙 ・秋元司議員を事情聴取へ ・スポーツ報道 ・ベラルーシ情勢 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄の感染と国会：結論→特に問題なし <p>国会の閉会中審査について以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレ「こちらも熱い論戦となるのでしょうか、国会では閉会中審査が行われました。」</p> <p>小川淳也（「立国社」会派）「今、全国でも人口あたりで最悪の状況にあるのは沖縄県ですよ。」</p> <p>"ナレ「小川議員が指摘したのは沖縄県の新型コロナ感染状況です、流行状況を判断する6つの指標では、病床使用率や療養者数などで最も深刻なステージ4となっています。」</p> <p>尾身茂（政府の分科会会長）「ステージ4のボタンを押す時は緊急事態宣言を出す次期、ということが理論的に言えると思います。」</p> <p>ナレ「沖縄県はそのステージ4に当たるのですが。」</p> <p>"小川淳也「これ、速やかに、緊急事態宣言、一番ひどい沖縄県に焦点を当てた対応、考えるべきではありませんか。」</p> <p>加藤勝信（厚労相）「この指標はあくまでも目安ということでございますので、専門家の意見も聞きながらですね必要な場合においては判断をしていく。」</p> <p>"ナレ「加藤厚生労働大臣はただちにきんきゅうじたいせんげんをだすじょうきょうではないとしました。その沖</p>		

沖縄の今日の新規感染者数は 71 人、昨日の 33 人から倍以上に増え、70 代の男性一人の死亡も確認されています。感染が拡大する沖縄県を GoTo トラベルの対象から外すべきではないかとの質問に尾身会長は。」
尾身茂「個人的な見解では、ある程度、沖縄の感染が下火になっているというのが我々の理解です。」 "

このトピックについて当てられた時間は 108 秒で、時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法の観点からは特に問題は見られなかった。

・モーリシャス事故：結論→特に問題なし

田村キャスターの「続いては事故当時の状況が徐々にわかってきました。インド洋のモーリシャス沖で日本の貨物船が座礁し、大量の重油が流出した事故。当時の船の動きを衛星情報から分析したところ、不自然なルートが浮かび上がってきました。一体何が起きていたのでしょうか。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「インド洋のモーリシャス沖で日本の長鋪汽船が保有する貨物船わかしおが座礁し、大量の重油が流出した事故。昨日、新たな局面を迎えました。裁判所から出てくる二人の男、わかしおの安全な運行を怠った疑いで逮捕されたインド人の船長と乗組員です、ロイター通信などによりますと、2人は現在も勾留されているということです、船長らが怠ったという安全な運行、一体何が起きたのか、衛星情報を元にわかしおの動きを分析すると不自然なルートが浮かび上がってきました。インド洋を西に進みモーリシャス沖に近づいたところで座礁したわかしお。ほかの船舶の航行ルートと比較するとわかしおが大きくルートはずれ島に接近しているのがわかります。距離にすると島まで2キロ足らず、通常よりも15キロ以上接近していることがわかります。海上交通に詳しい専門家は。」

"生方章（一級海技士、航海）「通常であれば、こういったコースを取るというのは考えられません、外航船の場合一時間に一遍ないしは2回は船位を確認するのが通常ですので、ここまで接近するまでに当然気付いたはずですので、」

ナレ「さらに、詳しく見てみると座礁した影響からか突然直角に曲がりその後北に漂流しました。こうした不自然なルートに地元メディアも注目、警察の聞き取りに三人の乗組員がルートがそれた理由についてこう話したと言います。」

乗組員（地元メディアによると）「船長は乗組員の誕生日を祝うため、船室を離れていた、貨物船は自動操縦になっていた。」 "

ナレ「現地警察は船長が船室を離れる際操縦を自動に切り替えたがデータを誤って入力したことが原因でルートがそれた可能性があるとしています。また、ロイター通信はモーリシャスの沿岸警備隊がわかしおに対し、航路が危険だと何度も警告したものの応答はなかったと報じています。乗組員らの過失が疑われる今回の事故、船を保有、運行する日本の企業が事故を防ぐためにできることはあったのでしょうか。」

"生方章「契約上、商船三井が支持するという規定にはなっていないというふうに理解しています。商船三井が運行している船舶は世界中に数百隻あると、この数百隻をリアルタイムで一を把握しているわけでもありませんし、現場の状況というのは商船三井のオペレーションルームでは把握できないと思います。」

ナレ「専門家は航海に出れば航路はあくまで船長の判断に一任されると指摘します。こうした中、今日、日本の国際緊急援助隊の第二陣が現地に向け出発、隊員らは海岸に漂着した油の回収などを支援する予定である特殊な吸着剤を持参しました。」 "

"村瀬健介（報告）「今日はよろしくおねがいします。」

竹ノ下友基（エム・テックス部長）「よろしくお願いいたします」

ナレ「都内の繊維メーカーが開発したこちらの吸着シート。」

村瀬健介「ちょっと触らせてもらってもいいですか。」

竹ノ下友基「どうぞどうぞ。非常に細かいナノファイバーという素材でできております。」

村瀬健介「手に吸い付くような感じがありますよね、このさわるだけでも。こう」

ナレ「黒い油を入れた水に、この吸着シートを着け、しばらくすると、」

竹ノ下友基「このようにしてしっかり取れる」

村瀬健介「はあ、きれいに取れるもんですね。」

ナレ「シートが油を吸着し、きれいな水だけが残りました。こちらの企業ではおよそ1トン分の油を回収できる吸着シートを無償でチェ今日、吸着シートは細かくちぎって使用することができるため、今後は油の回収が難航しているマングローブ林での作業にも活用できるのではないかといいます。」

竹ノ下友基「マングローブの湿地帯の部分ですとか、あぁ陸地の方に上がり始めてきている油があるということで、そこの回収作業に使えるかどうかというのをちょっとテスト的にやっていくということ。他人事のように思えなかったんですね、同じ日本人として日本の製品でなんとかできないかと。」 "

このトピックについて当てられた時間は 366 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・政界の動き：結論→特に問題なし

村瀬キャスターの「続いては政治の動きです、一昨日大学病院で検査を受けた安倍総理は三日間の夏休みを終え、公務に復帰しました。一方国民民主党は今夜、立憲民主党との合流を正式決定しています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"ナレ「午後1時半前、総理官邸に姿を見せた安倍総理、」

安倍総理「あの、体調管理に万全を期すため、先般検査を受けました。これから再び仕事に復帰して頑張りたいと思います。」

ナレ「一昨日、大学病院で検査を受けた安倍総理は公務への復帰を強調、その後早速萩生田文部科学大臣と会談しましたが。」

萩生田光一（文科相）「まあ率直に言うとお疲れになっているんじゃないかって声をかけて本当は夏休みをとったいいんじゃないかって申し上げたんですけどもまあ責任をとってしっかりと陣頭指揮を執りたいって。」

ナレ「安倍総理はコロナ対応などに取り組む考えを示したということです」

"一方、野党側には節目となる動きがありました。」

玉木雄一郎（国民民主党代表）「今日は解散解党を皆さんにご議論いただきます。より大きな塊を作っていく、」

ナレ「国民民主党が両院議員総会を開き、立憲民主党との合流を正式に決定したのです。」

枝野幸男（立憲民主党代表）「できるだけ多くの仲間とともに今の政治状況を変えていくために戦っていきたくて思っておりますので。」

ナレ「2つの党は今後、お互いに解散した上で新しい党を結成します。しかし、思い返せば両党は民進党から分かれた政党です。なぜ元の鞘に戻るのでしょうか。振り返れば色々ありました。きっかけはこの人。」

"小池百合子（2017年9月）「希望の党を立ち上げたいと存じます。」

ナレ「2017年の衆院選、百合子旋風にあやかりとう当時、民進党の代表だった前原氏は。」

前原誠司（民進党代表、2017年9月当時）「名を捨てて実を取る。」

ナレ「希望の党への合流を決定。しかし。」

小池百合子（2017年9月）「排除されないということはありませんで、排除いたします。」

ナレ「小池氏が一部の議員を排除すると宣言、民進党は分裂状態となり枝野氏は立憲民主党を立ち上げました。その後、衆院選で希望の党は惨敗、希望の党と民進党の残留組が合流し国民民主党が誕生したのです。この時共同代表に就任したのが玉木氏です。」

玉木雄一郎（国民民主党共同代表、2018年5月当時）「国民生活を守る現実的な政策を提案できるのは自分たちしかない。」

ナレ「それぞれ別の道を歩み始めた2つの党、そこに元の鞘に戻る機運が高まったきっかけとなったのがやはり選挙でした。去年7月の参院選、野党で風に乗ったのが山本太郎氏率いるれいわ新選組、このままでは次の衆院選で生き残れないとの危機感が生まれたのです。去年12月の国会内、立憲民主と国民民主に控室を隔てる壁が取り払われました。」

安住淳（立憲民主党国対委員長、去年12月）「自公を相手にですね、あのやっぱり戦っていくには壁の一つや2つ乗り越えていかないとだめなんで。」

ナレ「両党はまず、統一会派を結成し合流に向けて協議を進めてきました。しかし、そこに新たな壁となったの

が合流に慎重な玉木氏でした。」

玉木雄一郎（7月22日）「党名についてもですね、やっぱり民主的な手続で選ぶべきだと。」

ナレ「玉木氏は等の名前の決め方や政策面の課題を次々とあげたのです。この姿勢に合流を進めたいベテラン議員からは。」

玄葉光一郎（無所属衆院議員）「つべこべ言わずにさっさと合流すると。」

小沢一郎（国民民主党衆院議員）「またどうだこうだちゅうのは言いがかりに過ぎないことになってしまう。」

ナレ「両党の議員からはこんな見立ても聞こえてきます。」 "

"国民ベテラン議員「彼は自分が代表を辞めたくないんでしょう。自分の意思を反映させたいんですよ。」

立民幹部「玉木さんは自分が新党に来たくないだけ、維新どころか自民と組んでももいいと思っている。」

ナレ「色々あって迎えた今日の合流の決定、なお、玉木氏や前原氏は新党に参加しないとしています。」 "

"玉木雄一郎（合流新党に不参加）「政策提案型の改革中道のポジションということをより明確にですね、仲間とともにこれからも訴えていきたいと思います。」

小沢一郎（合流新党に参加）「とんでもない政権に取って代わって国民のための政治を実現する。」

ナレ「新党は立憲民主の89人に加え、国民民主から30数人無所属からもおよそ20人が加わり140人を超える見通しです。」 "

このトピックについて当てられた時間は355秒で放送法上の観点からは特に問題は見られなかった。

・定額給付金：結論→特に問題なし

山本キャスターの「新型コロナの経済対策として一律で支給されている10万円の特別定額給付金、多くの自治体で申請の締め切り期限が迫ってしまっていて、一部では駆け込み申請が起きています。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"西川直樹（報告）「あす締め切りを迎える給付金の申請のために今日も多くの方が訪れています。あす、申請の締切を迎える千葉県船橋市、駆け込みで申請に訪れた人達の姿が。」

日本で働く中国人女性「あるかどうか自分はよくわかりませんが、友だちに聞いたら自分も申請できることわかりました。」

ナレ「コロナの緊急特別対策として住民基本台帳に登録された外国人を含む国民一人ひとりに支給される10万円の特別定額給付金、多くの自治体で今月中旬から下旬に締め切りを迎えます。」

申請に来た人「うちのおふくろが施設にいるんです。僕は別の世帯なので、それはもう既に終わってるんですけども母親の分が全く高頭からなかったの、あっと思って。」

ナレ「ネット上ではこんな声が。」 "

"Twitter「普通に忘れてた。」

Twitter「これ期限あるの知らなかった。」

ナレ「船橋市によりますと、未申請はおよそ16000人、特に10代から30代の若い世代が多いということです、中には引っ越しによる住所の行き違いも。」

40代男性「4月にですね、船橋の方に引っ越してきたんですけども市役所の手続きしてなかったんですよ。」

ナレ「間に合った人がいる一方で今日午後五時で申請を締め切った千葉県旭市、およそ90世帯が申請に来なか

ったということです。」

西川直樹「忘れちゃってたという人もいると思うんですけども、そういった人は受付はできるんでしょうか。」
伊知地正樹（千葉県旭市役所総務課）「できないですね、そのためにまあかなり前から広報とか防災無線とかを使いまして周知を徹底してきたところでございます。」

ナレ「総務省によりますとまだ給付されていない世帯は2%弱、しかし反貧困ネットワークの瀬戸大作事務局長は本当に必要とする人たちに支援が届いていないと指摘しています。」

瀬戸大作「多くは例えばその公園に野宿していたりとか、そういう人たちも住民登録、住民票がないと定額の給付金を受けられない、」

ナレ「瀬戸さんは住民登録を給付の要件から外すよう国に求めています。」 "

このトピックについて当てられた時間は 183 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・大統領選挙：結論→特に問題なし

田村キャスターの「アメリカのバイデン前副大統領が正式に 11 月の大統領選挙の候補に指名されました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ジョー・バイデン（前副大統領）「心からありがとう」

ナレ「指名受託演説は二十日に行われる予定ですが、党大会にはアメリカ共和党穏健派の重鎮で党派を超えて人気の高いパウエル元国務長官がサプライズで登場。バイデン氏への支持を訴えました。」

パウエル（共和党元国務長官）「私はアメリカ大統領選挙でジョー・バイデン氏を支持します。バイデン氏は我々みんなが敬意を表することを誇りに思う大統領になるでしょう。」 "

"ナレ「一方、トランプ大統領は選挙を前に中国に対して強硬な姿勢を示しています。」

トランプ大統領「私が中国との協議を延期した。彼らがこの国と世界に何をしたか考えると今は取引したくない、中国とは話をしたくない。」

ナレ「トランプ氏としては新型コロナや人権問題に対する政権の対応に批判が強まる中、大統領選のカードの一つとして中国への強硬姿勢を一層強めそうな勢いです。」 "

このトピックについて当てられた時間は 77 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・秋元司議員を事情聴取へ：結論→特に問題なし

ナレーションによって「秋元司衆院議員が起訴されたカジノ汚職事件の裁判に絡み、証人買収の疑いで支援者らが逮捕された事件で東京地検特捜部が秋元被告を事情聴取する方針を固めたことがわかりました。秋元司誘引議員はカジノを含む IR 統合型リゾート事業をめぐり中国企業から賄賂を受け取った罪で起訴されています、特捜部は今年、裁判で秋元被告に有利な証言をするよう贈賄側の被告に依頼したとして、秋元被告の支援者ら三人を証人買収の疑いで逮捕していますが、その後の関係者への取材で秋元被告本人もこの証人買収に関わった疑いがあるとして近く特捜部が事情聴取する方針を固めたことがわかりました。秋元被告は先程 JNN の取材に対して事件への関与はないですとメールで答え、事件への関与を否定しています。」とのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 66 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・政界の動き

VTR 中で野党再編の契機となった要因として前回参院選でのれいわ新選組の躍進をあげていた。

確かに、れいわ新選組は設立から驚くべき速さで政党要件を満たすに至ったが、もとをただせば既に参院で議席を持っていた山本太郎氏が立ち上げた政党なのだから、そのあたりは割り引いて捉えるべきところはあるだろうし、そういう意味であれば、同様に国政進出から驚くべき速さで国政上の議席と政党要件を得ている NHK から国民を守る党についても同じく躍進と言えるだろう。

そうした中で、メディアの政局報道はれいわ新選組を大きく取り上げ、逆に NHK から国民を守る党についてはれいわ新選組と比べると取り上げ方が小さいのではなかろうか。

メディアが各政党を取り上げる際には、やはり一定の公平性のある基準があるのかどうか、ということについては非常に気になるところである。

・秋元司議員を事情聴取へ

今回は特に秋元議員について深掘りするような報道ではなかった。

最近のこの手の議員スキャンダル報道では、安倍総理や菅官房長官との距離がメディアで取り上げられる一方で公認権を握り選挙を指揮する二階幹事長との距離についてはあまり触れられない傾向があるように見受けられる。メディアが深掘りする際にどのような取り上げ方をするのかは注視していきたい。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年8月20日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、石井大裕		
検証テーマ：カジノ汚職事件、新型コロナをめぐる基準、首相の健康不安、アメリカ大統領選挙 プーチン大統領の政敵が病院に搬送、バノン氏ら逮捕		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カジノ汚職事件 ・新型コロナをめぐる基準 ・藤井聡太棋聖が史上最年少で二冠達成 ・「爆心地の少女」死去 ・ゴーン被告流用の10億円について日産が申告漏れ ・首相の健康不安 ・「7月豪雨」は異常気象 ・サンマ不漁は海水温が原因か ・アメリカ大統領選挙 ・スポーツ報道 ・プーチン大統領の政敵が病院に搬送 ・バノン氏ら逮捕 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カジノ汚職事件：結論→特に問題なし <p>山本キャスターの「カジノをめぐる汚職事件で逮捕・起訴された秋元司衆議院議員が再び逮捕されました。裁判で嘘の証言をするよう依頼したとして現職の国会議員が逮捕されるという極めて異例な事態です。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>秋元議員「ここからまた国会としての活動を復帰させていただきたいと思いますので」</p> <p>ナレ「収賄の罪で起訴され保釈後の今年3月議員活動を再開させた秋元司衆議院議員でしたが」</p> <p>女性記者「秋元公演事務所に捜査員達が入っていきます。」</p> <p>ナレ「今日事務所に東京地検の家宅捜査が入りました。裁判で嘘の証言をするよう依頼したとして再び逮捕されたのです。秋元容疑者はそもそもカジノを含むIR＝統合型リゾート事業をめぐる汚職事件で逮捕・起訴されています。この事件では日本のカジノ参入へ沿革していた中国企業500.comからおおよそ760万円の賄賂を受け取った収賄の罪に問われています。この事件の逮捕前夜秋元容疑者はJNNの取材に対し、」</p> <p>秋元議員「お金はもらったことしかないわけだろう で、俺は金をもらってないんだからさ。なんでこれが事件になるんだよ。」</p> <p>ナレ「現金を渡したとされる紺野昌彦被告と仲里勝憲被告は容疑を認めています、秋元被告は起訴内容を否認」</p> <p>女性記者「秋元被告の姿が見えました。スーツ姿で多くの刑務官に囲まれています。」</p>		

ナレ「今年 2 月に保釈された秋元容疑者。その後開いた会見でも」

秋元「賄賂を受け取ったということは一切ありません。」

ナレ「全てを否認して無罪を主張するとして議員を続ける意向を示していましたが、これは紺野被告に嘘の証言を依頼したとされるときの写真です。特捜部は今年 4 日、秋元被告に賄賂を渡したとされる紺野被告と仲里被告に対し裁判で嘘の証言をするよう依頼し、現金合わせて 3000 数百万円を渡したとして淡路明人容疑者ら 3 人を逮捕、淡路容疑者は秋元容疑者の支援者で、淡路容疑者が秋元容疑者から証人買収を頼まれたという趣旨の供述をしていることが分かりました。現職の国会議員が裁判での証人を 3000 万で買収しようとした疑いで逮捕されたことに専門家は」

高井弁護士「裁判の本来の目的を根本的に阻害しようという行為ですから、それが悪質であるときうことは非常に顕著なわけですね。バックに誰かいたのかいなかったのか、金の出どころも含めて捜査の大きな対象になるよね。」

ナレ「秋元容疑者は逮捕前 JNN の取材に対し、事件への関与はないです。指示もないです。とメールで回答していました。」

このトピックについて当てられた時間は 235 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・新型コロナをめぐる基準：結論→特に問題なし

田村キャスターの「新型コロナウイルスの国内の感染者数が 6 万人を超えました。感染の拡大が止まらない中、国などがこれまで指標にしてきた重症者の基準が自治体ごとに異なっていることが分かりました。感染者などを正確に確認するうえで問題はないのでしょうか？」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「今日、東京都の感染者数は 339 人。5 日ぶりに 300 人を超えました。都のモニタリング会議では」

大曲医師「新規の陽性者数と接触歴等不明者数は高い水準を維持しているということ。もう一つは都全域でリスクの高い高齢者に感が広がっているという点であります。」

"ナレ「感染者の警戒レベルは最も深刻な状況に据え置かれました。JNN の調べで今日累計 6 万人を超えた国内の感染者。第一波は 1 万 5000 人でしたが 6 月下旬から増加が見られたいわゆる第二波は約 4 万人とすでに 2.5 倍以上になっています。では、第二波はどうやって全国に広がって行ったのでしょうか？ news23 では 7 月以降の感染者数をグラフ化。すると、ある傾向が見えてきました。7/1 は全国の感染者数は 125 人でその大半を東京が占めていました。それがわずか 2 週間の間に周辺の神奈川や埼玉でも感染者が増加していきます。この間全国の感染者はおよそ 3 倍増えましたがその 7 割以上が関東に集中していました。ところが 7 月下旬に入ると今度は西の大都市愛知・大阪・福岡で感染者が大きく増え始めます。そして少し遅れて周辺の地域に増加の波が広がっていきました。さらに 7 月の 4 連休が明けると今度は沖縄の感染者数が一気に増加、感染者の数が連日 1000 人を超えるようになりました。一方国は現在、新規感染者数の数ではなく重症者の数を重視するようにしています。しかし、その重症者の基準が自治体によって違うことが分かりました。国は ICU で治療中の人、人工呼吸器をつけている人、人工心肺 ECMO をつけている人、それぞれの患者を重症者としています。ところが東京では ICU の扱いに違いが。ICU で治療中であっても人工呼吸器や ECMO をつけていなければ重症者とみなさないのです。この理由は」 "

大曲医師「必ずしも ICU に入院した患者が重症患者と限らない事例もあります。」

ナレ「多くの自治体では国の重症者をカウントしているものの京都・福岡・沖縄など 7 つの府県では東京都と同じ基準です。今日時点の東京の重症者は 36 人、それが国の基準だと少なくとも 45 人になります。昨日時点で重症者 60 人と全国で 1 番多かった大阪の吉村知事は」

吉村知事「やっぱり色んな統計を今後比較するとか後に分析するとか全国的になる必要があるということを考えると、できるだけ基準は合わせた方がいいんじゃないかなとは思ってます。専門家からも基準は統一すべきとの声が上がります。」

寺嶋医師「コロナの合併症として知られている血栓などによる脳梗塞とか他の臓器障害のために集中治療室で治療を受ける症例もあります。その場合医療従事者へは人工呼吸器の治療と同じくらい負担がかかることがあります。国の基準に合わせて重症化を見ていったほうが良いと私は思います。」

ナレ「小池都知事は」

小池都知事「国への情報提供ということでは国がそのようにおっしゃるということで報告いたしますが定点観測でありますので東京都としてこのモニタリングの指標は大切にしていこう」

ナレ「今後国への報告は国の基準に従って行うものの、都の基準のカウントも続けるとしています。」

VTR を受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

田村真子「自治体ごとに基準が違うとなると感染状況の把握に影響が出そうな気もするのですが、まずは全国の感染者数から見えていきます。」

村瀬健輔「はい、今日新たに感染者数が午後 10 時時点で 1184 人にのびました。これでクルーズ船なども含めた国内の感染者数は 6 万人を超えました。感染の拡大依然として続いています、実はその増加ペースが変わってきてるようなのです。JNN の調査によると、国内で 1 万人を超えたのが 4 月 16 日。そこから 2 万人に達するまでにかかったのが 79 日。そこから 1 万人ずつの増加ペースをみていくと 21 日、9 日、7 日とだんだんペースが短くなってきています。ですが今回 5 万人から 6 万人に達するまでにかかったのが 10 日とペースが少し緩やかになってきているようにも見えます。感染拡大のペースについて、日本感染症学会の舘田理事長によりますと、ピークを超えたように見られていふが、再上昇しないのか注意してみていく必要があるとしています。一方で第二波は第一波とは違う特徴があるようなのです。感染者数をまず見ていくと第一波の際は 713 人でしたが第二波ではおよそ 4 万人。そして死者に関してなのですが第一波は 713 人に対して第二波では現時点で 180 人に抑えられています。この違いについて舘田理事長は高齢者の割合が少なくなっていること・治療法が進路していくこと・ウイルスが変異した可能性をあげられています。ですが、依然として感染者数は増え続けています。今後も警戒し対策を続けていくことが必要です。」

このトピックについて当てられた時間は 464 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・首相の健康不安：結論→特に問題なし

首相の健康不安について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

安住国対委員長「2 日に集中審議をぜひお願いをしたいと。で、そろそろ総理の方から直接体調が万全なのかどうか今の健康状態を含めて国民にお話なさったらどうですか。」

ナレ「安倍総理の健康不安説が飛び交う中、野党側は総理出席の予算委員会の集中審議や臨時国会の早期招集を

与党側に要求しました。これに対して与党側は来週改めて協議することを提案し結論は週明け持ち越されることになりました。」

このトピックについて当てられた時間は 38 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

村瀬キャスターの「続いてはアメリカの大統領選挙です。民主党は代表にバイデン氏、そして副大統領候補に黒人の女性としては初めてとなるハリス上院議員を正式に指名しました。打倒トランプに向け、秘策はあるのでしょうか？」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「信念を持って戦いましょう、希望を持って戦いましょう」

ナレ「バイデン氏と二人三脚で戦うことになったカマラ・ハリス上院議員。黒人女性として初の副大統領に選ばれたのは今年ならではの戦略があります。今年 5 月黒人男性が白人警官に拘束され死亡したことにより広がった人種差別への怒り。加えて新型コロナを巡っては最前線で仕事をする黒人やヒスパニック系の人々が多数感染し、人種間の格差が改めて浮き彫りになりました。バイデン陣営はジャマイカとインド出身の両親を持つハリス氏なら人種的マイノリティの不満の受け皿になれると期待を寄せているのです。」

ジョンソン「変化以外に失うものはない」

ナレ「中西部ミシガン州デトロイト在住のダヴォンテ・ジョンソンさんも怒りを抱いている 1 人です。黒人が多い出身校では生徒の安全確保の名目で警官が常駐しているものの、本来の目的とはかけ離れ、生徒自体が取り締まりの対象になっていると怒りを露わにします。」

ジョンソン「学校から刑務所へのパイプラインと呼ばれ、若い黒人の学生らを刑務所に送るのです。」

ナレ「ジョンソンさんはこうした状況に変化を生みだそうと投票を働きかける活動を続けています。皆が問題意識を持つことで選挙でより賢明な決断を下すことができます。」

"ハリス「人種差別に効くワクチンはありません。黒人・白人・ラテン系・アジア系・先住民族など全ての人を一つにする大統領が必要です。」"

ナレ「演説でこう話し人種差別に不満を抱く人に投票を呼びかけたハリス氏。こう訴えるのには前回の選挙ではオバマ大統領が再選された 2012 年に比べて黒人の投票率が 7 ポイントも下落したという背景があります。しかし今や黒人の 9 割がトランプ氏不支持、バイデン氏陣営では黒人の投票率が回復すれば前回トランプ氏が 1 ポイント以内の僅差で勝ち取った州を取り戻せると睨んでいるのです。一方トランプ氏は」

男性アナ「ハリス氏はバイデン氏を人種差別主義者無能だと言っていなかったか？」

女性アナ「民主党の候補者レースの際のハリス氏の発言をねじ曲げたことへの不信感をたきつけました。こうした言動に専門家は」

アンドラ・ギレスピー教授「人々の感情に火をつけ有権者を投票に駆り立てる可能性がある」

ナレ「人種差別に不満を抱く人の行動が大統領選の行方を大きく左右することになりそうです。」

このトピックについて当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・プーチン大統領の政敵が病院に搬送：結論→特に問題なし

"山本恵里伽「プーチン政権を強く批判するロシアの野党勢力の指導者、ナワリヌイ氏が意識を失い病院に搬送

NEWS23 週刊報告 詳細版

されました。ロシアメディアによりますと、ロシアの野党勢力の指導者、アレクセイ・ナワリヌイ氏が 20 日、シベリアからモスクワに飛行中の機内で意識を失いました。搬送先の病院側が会見を行い、ナワリヌイ氏は意識不明で深刻な状態としたものの人工呼吸器を着け、安定しているとしています。ナワリヌイ氏の広報担当者はフライト前に空港で紅茶を飲み、毒をもらった可能性があると話していますが、病院側は読によるものかどうかは詳しくは話せない、としています。ナワリヌイ氏は政権の汚職を追求し何度も拘束されるなど、プーチン大統領の宿敵とされています。」

このトピックについて当てられた時間は 60 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・バノン氏ら逮捕：結論→特に問題なし

山本恵里伽「速報です。アメリカの司法省はメキシコ国境地帯の国境の壁建設のため、クラウドファンディングで得た資金をだまし取ったとしてトランプ大統領の元主席戦略官、スティーブン・バノン容疑者ら 4 人を逮捕したと発表しました。司法省の発表によりますとバノン容疑者らは『我々は壁を作るとのキャンペーンで 2500 万ドル以上もの資金を集めていた』ということ。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 27 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年8月21日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、石井大裕、小林由未子		
検証テーマ：感染ピークの兆し、アメリカ大統領選挙、秋元司衆院議員の証人買収容疑 北海道と核の最終処分場、キャリア官僚の試験合格者		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・感染ピークの兆し ・アメリカ大統領選挙 ・火球の目撃情報が相次ぐ ・作家金原みのりが「恋愛と性」を語る ・避難勧告と避難指示を来年一本化へ ・秋元司衆院議員の証人買収容疑 ・世界一暑いアメリカのデスバレー ・北海道と核の最終処分場 ・スポーツ報道 ・東京で熱中症死者が過去最多に ・キャリア官僚の試験合格者 ・天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・感染ピークの兆し：結論→特に問題なし <p>山本キャスターの「こんばんは NEWS23 です。政府の新型コロナ対策に関わる専門家が新たな感染者の数が先月下旬にピークを迎え、今は下降傾向にあるとしました。ただ、医療逼迫への懸念は拭えない状況が続いています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「独自のコロナ対策を行っていた自治体には解除の動きも出ています。大阪府ではミナミの一部地域の飲食店などに時短営業や休業を要請していましたが。」</p> <p>大里奈々（報告）「午後8時を超えました。時短休業要請が解除され、いつもどおりのミナミが戻って来ました。」</p> <p>ナレ「今日、要請を解除、町には活気が戻ってきました。」</p> <p>街の声 A 「めっちゃ嬉しいです、ガンガン飲んだと、これでまたコロナ増えたら意味ないのであんまりちょっとまはしやぎすぎないように。」</p> <p>大里奈々「夜まで飲んだりとかは。」</p> <p>街の声 B 「いやあ、ちょっとやっぱり自粛したほうがいいかなと思います、今の時期。」</p> <p>ナレ「吉村知事は大阪の感染のピークについて、」</p> <p>吉村洋文「数字の傾向としては右肩上がりにはなっていない、たしかにピークがどこなの、ということに関していえば、それは過ぎている可能性はあるかなとは思っています。」</p>		

ナレ「しかし、大阪府医師会の茂松会長は感染者のピークと重症者のピークとの間にずれがあると警戒しています。」

茂松茂人（大阪府医師会会長）「ただ重症者の人は二週間ほど遅れて出てきますので、その方々が今後どうなるかというのは非常に中止をしていかなければならないというふうに思います。」

ナレ「大阪府の重症者数は全国最多の 62 人。先月 21 日の 8 人から一ヶ月間でおよそ 8 倍に急増しています。」
"茂松茂人「第一波の時に大阪は 65 名、重症が出た時に結構現場は医療の逼迫は起こりましたので、まあおそらくこれ以上増えてくるとかなり厳しくなってくるのではないかと考えています。」

ナレ「今後、感染は拡大するのでしょうか、それとも収束に向かうのでしょうか。今日、2 週間ぶりに開かれた新型コロナウイルス対策を検討する政府の分科会、感染状況について加藤厚生労働大臣は、」

加藤勝信（厚労相）「最近の二週間ぐらを一週間平均で見れば、若干減少傾向にあるのではないかとこの見方も出てきている。」

ナレ「会議後の記者会見では専門家も。」

押谷仁（政府の分科会、東北大学教授）「7 月の 27 日から、28,29 くらいのところにはピークがあるように見えます。下降傾向にあると考えても、必ずしも間違いではない、と。」

ナレ「感染は下降傾向にあるとしました。こうした分析は実態を反映しているのでしょうか、全国で最も感染者数が多い、東京の状況を見てみます。今日、新たに発表された感染者数は 258 人、これを含めて一週間前までさかのぼり、一週間ごとの新規感染者数を比べてみると、たしかに 8 月 1 日から 7 日の 2416 人を日 0 区に徐々に減少しているのがわかります、では、全国ではどうでしょうか。直近の一週間とその前の一週間で新たな感染者の数を比較しています。減少したのは 21 の都府県。東京を始め、愛知、大阪、福岡、沖縄など感染者の多かった地域が軒並み減少しています。政府分科会の尾身会長も、昨日。」

"尾身茂（政府の分科会会長）「新しい感染について見れば、全国的に見ると、例外はあるかもしれませんが、だいたいピークに達したというのが私どもの読みです。」

ナレ「この見解について東京都の小池知事は。」

小池百合子「まだピークであるかどうか、その判断をするには今しばらく対策を講じつつ見ていく必要があるというふうにおもっています。改めて気を引き締めながら対策を講じていきたいです。」

ナレ「と述べ、慎重な姿勢を崩しませんでした。今日の政府の分科会もこの下降傾向がこのまま続くかについては。」

押谷仁（東北大学教授）「今後どこかで、急速な感染拡大が起こるリスクというのは当然あって、その傾向がずっと続くかどうかについては慎重に見極めなければいけない。」

ナレ「さらにこんな指摘も。」

脇田隆字（国立感染症研究所所長）「ピークを迎えた後に家庭内であつたり施設内、病院内での感染が多くなってくるとという傾向が 4 月 5 月にもあり、そういったところをやはり注意していく必要があるんだろうと思っています。」

"ナレ「また、今日の分科会で最大の課題となっていたのが。」

尾身茂「今日の時点でのワクチンの接種に関する分科会というのの考えを纏めるということで国民のワクチンに対する期待というのは極めて大きい。」

ナレ「開発が期待される新型コロナウイルスのワクチン。しかし、尾身会長は開発が成功したとしても一度にすべての国民に摂取を行うことはほぼ不可能だとしきします。」

尾身茂「接種の対象を誰にするか、そしてどのような順番にするかという、いわば優先順位という考え方が必要だと思えます。優先すべき対象者については高齢者および基礎疾患を有する者の重症化を予防することを中心に、新型コロナウイルス感染症の診療を直接行う医療従事者を含めるべきだというコンセンサスになりました。」

ナレ「分科会ではワクチンの接種について重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある人、そして感染リスクの高い医療従事者を優先する方針で合意しました。一方、保健所や老人ホームなどの職員、妊婦などを含めるかを今後の検討課題としました。しかし、安全でかつ効果のあるワクチンが開発されるかは不透明です。」

尾身茂「安全性と有効性の両面で理想的なワクチンが開発される可能性はあります、副反応も含めて効果も含めてしっかり見ていく必要がある。」

ナレ「実際、政府は海外のワクチンの開発が成功し、日本に供給された場合、健康被害が出ることも想定。製薬企業に代わって国が補償する仕組みを作る方針を固めたことがわかりました。次の国会で関連法案の提出を検討しているということです。」

このトピックに当てられた時間は 497 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

村瀬健介「続いては 11 月のアメリカ大統領選挙。トランプ大統領にさらなる逆風です。身内であるはずの共和党政権の元高官ら 70 人以上がトランプ大統領は人格と能力が欠如している、と再選に反対する声明を発表したのです。」

"ナレ「民主党党大会の最終日、」

バイデン（民主党前副大統領）「国民がともに協力する時が来た。結束すれば私たちはこの暗黒を乗り越えられる。」

ナレ「大統領候補の指名受託演説を行ったバイデン前副大統領は分断を煽り、新型コロナ対応でも国民を守れなかったとトランプ政権の四年間を批判しました。オンライン開催で盛り上がり欠けるとも言われた党大会ですが、この日は会場の隣の駐車場をドライブインシアター仕様に。そこにバイデン氏と副大統領候補のハリス氏が揃って登場。花火の演出で締めくくりました。」

"一方のトランプ大統領は。」

土居一雄（報告）「トランプ氏が姿を見せました。演説の海上に選んだのはバイデン氏が生まれたペンシルベニア州です。」

ナレ「同じ日にバイデン氏の故郷に乗り込みました。」

トランプ大統領「バイデン氏はペンシルベニアを捨てた。彼はこの半世紀をワシントンで過ごし、私たちの国を売り、仕事を剥ぎ取って、雇用を他国に盗み取らせた。」

ナレ「バイデン氏を最悪の悪夢だとして激しく攻撃。」

"しかし、身内であるはずの共和党政権の元高官からは。」

共和党政権の元高官らの声明「トランプはこの国をリードしていく人格と能力が欠如している。」

ナレ「アーミテージ元国務副長官など、共和党の歴代政権で外交や安全保障を担当していた元高官 70 人余りが

連名で声明を発表し、バイデン氏を支持すると表明したのです。」

共和党政権の元高官らの声明「トランプがさらなる任期を務めるのは危険なほど不適當だ。」 "

ナレ「更に、トランプ氏の最側近だった人物が逮捕、起訴されたのです。かつて、影の大統領とも呼ばれ、政策決定に大きな影響力を持っていたスティーブン・バノン元首席戦略官です。容疑は不法移民の流入を阻止するためメキシコ国境に建設するとした、国境の壁をめぐるもの。バノン氏は首席戦略官就任前、移民の入国制限など白人至上主義を主張する記事を掲載する保守系ニュースサイトの会長を務めており壁の兼摂を推進していました。その建設費用として集めた 2500 万ドルの一部を私的に使ったというのです。バノン被告は無罪を主張。保釈後、こう訴えました。」

バノン「今回のばかげた逮捕劇は壁の建設を妨害しようとするものだ。」

ナレ「トランプ氏は、

トランプ大統領「バノン被告が関わっていたことは知らなかった。」 "

このトピックに当てられた時間は 232 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・秋元司衆院議員の証人買収容疑：結論→特に問題なし

ナレーションによって「カジノ汚職事件の裁判を巡って証人を買収しようとした疑いで再逮捕された秋元司衆院議員、既に逮捕されていた佐藤文彦容疑者が先月、偽証を依頼した際に 2000 万円を持参したとされていますが、このうち 1000 万円を秋元容疑者が自ら用意した疑いのあることが関係者への取材で新たにわかりました。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 28 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北海道と核のゴミの最終処分場：結論→特に問題なし

北海道と核のゴミの最終処分場について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「北海道の寿都町がいわゆる核のゴミの処分場選定の事前調査への応募を検討していることについて鈴木知事は今日。」

鈴木直道（北海道知事）「正式に応募をし、さらに概要調査に移行しようとする場合については反対の意見を述べていきたい。」

ナレ「事前調査は三段階あり、知事が反対した場合は第二段階以降に進めないため、仮に応募が決定しても調査をすすめることは事実上困難となります。」 "

このトピックに当てられた時間は 37 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・キャリア官僚の試験合格者：結論→特に問題なし

ナレーション「人事院が国家公務員総合職の採用試験で今年度の合格者が 1717 人だったと発表しました。うち、女性は 511 人と全体の 29.8%で過去最高だった前の年度より 1.7 ポイント減少しました。また、東京大学出身者の数は記録が残る 98 年度以降、最小となりました。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・アメリカ大統領選挙

トランプ大統領の「バノン被告が関わっていたことは知らなかった。」とのコメントを伝えるシーンについて、実際の映像ではトランプ大統領は発言が途中で音声がかットされていて字幕も音声に対応した部分のみだったが、映像では明らかに発言を続けている姿が写っていたので、音声のかットされたところが非常に不自然に感じられた。

実際のトランプ大統領がどのように発言していたのか、音声がかれたところにはどういう発言が続いていたのか、というところは非常に気になるところであるし、続いていた発言の内容によっては放送法違反および印象操作の疑いが生じかねないと考えられる。